

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

豊かな地域社会づくりに貢献する生活基盤創造企業

売上高
1,100億円営業利益
80億円当期純利益
50億円ROE
10.0%

② 中長期の経営戦略

1. 本業の競争力強化

道路舗装建設と舗装資材製造販売の技術・経験を磨き、国交省・高速道路会社発注工事や防災・減災分野での営業展開を強化

2. 事業領域の拡大

道路の長寿命化・リサイクル技術等環境関連技術を拡充し、包括的民間委託や海外事業展開を含めた新事業分野を開拓

3. 人材採用・育成

ダイバーシティ採用推進と教育体系充実により、多様な人材を確保し活躍の場を提供。エンゲージメント向上に注力

4. 働き方の改革

ICT活用やAI導入により業務をデジタル化・効率化し、労働生産性を向上させ新しい働き方を確立

③ 対処すべき課題

① 建設コスト上昇への対応

- ・ 人件費をはじめとした建設コストの上昇に対抗する競争力維持・向上が必須
- ・ 低環境負荷商品の販売強化や設備投資による優位性確保で対抗

② 将来の担い手不足

- ・ 人材確保に向けた施策が健全存続に不可欠
- ・ 魅力ある職場づくりと多様なキャリア形成推進で人材確保・定着を実現

③ サステナビリティ対応

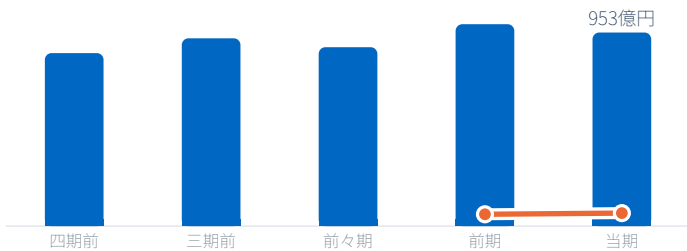
- ・ 気候変動、人口減少等の社会課題への対応が経営課題
- ・ 低炭素アスファルト混合物によるCO2低減など環境対応技術開発を推進

面接で使えるポイント

- ・ 2030年のあるべき姿として『人の成長と企業の成長の両立』を掲げ、従業員エンゲージメント向上と充実した教育体制を重視
- ・ 道路舗装、土木、水利・環境、舗装資材製造販売など多角的な社会資本整備事業を展開し、国土強靱化に貢献
- ・ 売上高1,100億円、営業利益80億円の2030年度目標達成に向け、本業強化と新規事業開拓の両面で持続的成長を推進

証券コード 1898

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
953億円営業利益率
6.7%財務健康度
47点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 61.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
819万円

建設業内 66位/140社

平均年齢
40.7歳

建設業内 116位/140社

平均勤続
14.6年

建設業内 93位/140社

女性管理職
2.1%

建設業内 78位/112社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 世紀東急工業(株)【1898】：決算情報

